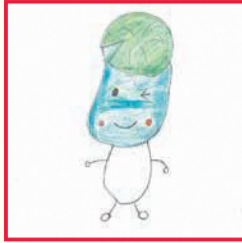




みなみ



藤田 凌誠さん
(小学5年生)作
※年齢：学年は応募
のもの
※年齢：学年は応募
のもの



区役所代表電話 ☎561-2131

区ホームページ 福岡市南区 検索
〒815-8501 南区塩原三丁目25-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
(土日・祝休日・年末年始を除く)

人口 265,063人 (-149)
男122,964人 女142,099人
世帯数 129,805世帯 (-94)
令和2年9月1日現在推計(前月比)

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

📅=日時、開催日、期間 📍=場所 🗨=問い合わせ 📠=ファクス 🎯=対象 🏠=定員 📄=料金、費用 🎒=持参 📞=託児 📧=申し込み 📧=メール 🏠=ホームページ



粘土で人形を作りました

講師の蒲谷美穂さんは「自分が好きなものを時間を気にせず作れるので楽しいです」と話しました。

3月12日には12人全員が参加し、思い思いに絵を描いたり、粘土に絵の具を塗って作品を作ったりしました。

参加した子どもたちは「毎回、その時に思い浮かんだものを作っていました」「自分が好きなものを時間を気にせず作れるので楽しいです」と話しました。

「自由にもものづくりをして自己表現することで、自己肯定感が高まります。子どもたちには、自由な創作を通じて自分で考える力や、チャレンジする心を養ってほしいです。これからも子どもたちの成長に寄り添いながら活動していきたいです」と話しました。



区内の公民館では、大人向けのサークルだけでなく子ども向けの活動も行われています。日佐校区と高木校区のサークル活動を紹介します。

公民館サークルで 習い事を始めませんか

参加した小学生は「そろばんを始めてから、学校の授業で算数が一番得意になりました」「友だちができて、外でも一緒に遊ぶようになりました」と話しました。

高木公民館の「そろばんサークル」は平成4年に結成されました。週1回2部制で未就学児から中学生までが同公民館で練習しています。

3月4日の1部には15人の小学生が参加。かけ算九九の暗唱や、読み上げ算などを行いました。



光子さんは「小学生のうちから珠算検定3級の取得を目指しています。子どもが成長する姿を見るのは楽しく、学校の通知表を持ってきて、成績が上がったと喜ぶ顔を見るとやりがいを感じます。そろばんは計算力だけでなく、忍耐力や集中力も身に付くので、子どもの成長を少しでもお手伝いできればと思います」と笑顔で話しました。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。



子どもたちに丁寧に教えます

区地域支援課
☎559・5076
☎562・3824

【問い合わせ先】

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

公民館サークルは随時参加者を募集しています。サークルの情報は区ホームページ「福岡市南区 校区の魅力」で検索してください。

広がる地域自主防災 鶴田校区防災訓練

鶴田校区は、令和元年度に避難所運営ワークショップを実施し、地震が起きた際の「鶴田校区住民避難マニュアル」を作成しました。各町内の一時避難場所や避難所でのルールなどをまとめています。

そのマニュアルを活用して2月28日に鶴田校区防災訓練を開催。地域住民100人以上が参加しました。大規模地震を想定し、一時避難場所の公園に集まった後、避難者名簿作成、被害状況や安否の確認を行い、公民館などの避難所や在宅避難の振り分け手順などの確認を行いました。



簡易トイレの設置訓練も実施

校区自治協議会会長の會田（あいだ）政義さんは「体育館などの避難所運営は経験したことがありましたが、一時避難場所の運営や避難先の振り分けなどは初めてでした。今回の訓練による改善点などをマニュアルに生かしたいです」と話しました。

鶴田校区では災害に備えて、緊急避難用配布物として住民避難マニュアル、非常持ち出し袋、緊急時IDカードを全戸に配布しています。

【問い合わせ先】

区総務課 ☎559-5063 ☎561-2130

老司校区と公民館が 50周年を迎えました



老司校区は昨年度、校区と公民館の創立50周年を迎えました。

これを記念し、地域みんなで折り鶴を制作する「折り鶴プロジェクト」が実施されました。現在、老司公民館にはたくさんの折り鶴が飾られています。

同館館長の辻晴久さんは「皆さんのおかげで12,020羽の鶴が集まりました。コロナ禍でイベント等の開催が難しい中でも、折り鶴をきっかけに、これまで公民館に来たことがない人も来てくれるなど、新しい交流が生まれました。今後も校区が鶴のように羽ばたいていくようにという願いを込めて、私も鶴を折りました」と笑顔でした。



辻館長(右)と黒屋主事(左)

併せて「老司校区・老司公民館創立50周年記念誌」も発行されました。校区の概要や、各団体の紹介のほか、老司中学校の美術部が描いた町内のイラスト(右)が掲載されるなど、地域全体で協力して作成された記念誌です。



【問い合わせ先】

区企画振興課 ☎559-5017 ☎562-3824

博多どんたく南区演舞台の中止について

5月3日(月・祝)、4日(火・祝)に開催を予定していた博多どんたく南区演舞台は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止します。

区企画振興課 ☎559-5064 ☎562-3824

5/9日他 那珂川で遊ぼう カヌー教室

カヌーに乗って、那珂川の自然を満喫しませんか。福岡市カヌー協会のインストラクターが初心者にも丁寧に指導します。※悪天候や、新型コロナウイルスの感染状況等により延期または中止になる場合があります。



過去のカヌー教室

実施日	時間
5月9日(日)	6月13日(日)
7月11日(日)	8月15日(日)
9月12日(日)	10月3日(日)

所那珂川および老司河畔公園(老司四丁目)。西鉄バス「老松神社前」バス停下車徒歩3分)※公共交通機関でお越しください☎市カヌー協会 ☎944-0506 ☎fc-info@fccanoe.sakura.ne.jpまたは区企画振興課 ☎559-5016 ☎562-3824☎市内または那珂川市内に住むか通勤・通学する小学4年生以上(中学生以下は要保護者同伴)☎各回抽選25人☎各回1,000円(保険料込み)※申し込み方法の詳細は同課に問い合わせ、または区ホームページ(「福岡市南区 カヌー教室」で検索)でご確認を。

5/25(ヘルスマイト)養成教室

食生活改善推進員(ヘルスマイト)は、地域の皆さんが健康な毎日をご過ごせるよう「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通じたボランティア活動を行っています。区はヘルスマイトになるための養成教室を開催しています=写真。



教室では「食生活の現状と問題点」「栄養に関する基礎知識」「健康づくりの基本」などを学びます。※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、延期になる場合があります。開5月25日～7月27日の毎週火曜日。全10回。午前10時～正午(7月6日は調理実習のため午後1時まで) 所区保健福祉センター講堂 問区健康課 ☎559-5116 F541-9914 対区内に住む人 定先着20人 料無料 申電話かファクスに本紙14面の応募事項を書いて4月19日(月)以降に同課へ。

ボランティアのきっかけに 南区市民ふれあい奨励金

区社会福祉協議会では、区内の地域福祉活動の支援やボランティア活動の促進を目的に「南区市民ふれあい奨励金」の申請団体を募集しています。

助成金額は1事業当たり上限20万円。新規事業の実施に必要な初期費用が助成の対象です。問区社会福祉協議会 ☎554-1039 F557-4068 対原則、メンバーの3分の2以上が区内在住で、区内で地域福祉の振興に寄与する事業を行う団体およびグループ 申6月30日(水)午後5時までに、電話で同会へ申し込みをしてください。



献血にご協力ください

各校区で年1回、献血を実施しています。5月の日程は以下の通りです。どの会場でも献血することができます。希望者には献血後2週間程度で日本赤十字社から検査結果が届きます。対体重50kg以上。男性17～69歳、女性18～69歳。65歳以上は60～64歳に献血経験がある人 問区健康課 ☎559-5114 F541-9914

会場	日時
日佐公民館	5月11日(火) 9:30～12:30 13:30～15:00
サニー野間店	5月11日(火) 9:30～12:00 13:00～15:30

ご活用ください シニアのための智恵袋

情報冊子「シニアのための智恵袋」を配布しています。高齢者福祉サービスの紹介のほか、生きがい・健康づくりのヒントなどが満載です。【配布場所】区福祉・介護保険課、区情報コーナー、区内各公民館 問区福祉・介護保険課 ☎559-5127 F512-8811

蜂の活動が活発になる季節です!

これからの季節は、スズメバチやアシナガバチなど蜂の活動が活発になり、巣も大きくなります。以下の点に注意してください。



スズメバチの巣

- ◇庭木の剪定(せんてい)などを行い、巣がないか定期的に確認しましょう
- ◇敷地内に巣を見つけたら早めに駆除してください
- ◇蜂が飛来しても慌てず、刺激しないようにその場を離れてください
- スズメバチなど種類によっては駆除に危険が伴う場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします(有料)。※市では民有地にある蜂の巣等の駆除を行っていません。



【問い合わせ先】
区生活環境課
☎559-5101 F561-5360

野多目西公園(野多目五丁目)の花壇は、平成22年から「野多目5丁目園芸クラブ」が管理しています。現在は、3人の会員で定期的に草取りや剪定などの活動を行っています。

3月1日には、同クラブの2人で草取りや花壇から摘みを行い花壇を手入れしました。

仲の良さが美しい花壇の秘訣(ひけつ)

「区企画振興課」がきれいに咲きますと笑顔で話しました。

☎559-5017
F562-3824

れしました。

同クラブ会長の河原明誠さん(74)は「会員数が少なくても、手入れがしやすい花や開花期間が長い花を選んで、花壇が華やかになるように工夫をしています。地域の皆さんがよく遊びに来てくれるので、きれいな花壇を見て癒されてほしいです。4月にはビオラやスイセン、キンセンカなどがきれいに咲きます」と笑顔で話しました。

第18回

保健福祉センター だより

【問い合わせ・申込先】※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため中止・延期になる場合があります
 ①予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869 ②健康課健康・感染症対策係 ☎559-5116
 ③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課精神保健福祉係 ☎559-5118
 ②～④共通 F541-9914 ⑤地域保健福祉課 ☎559-5133 F512-8811

種類	実施日			受付時間 実施時間	予約	対象者・料金・場所等 費用の記載がないものは無料、場所の記載のないものは保健福祉センターで実施	問
	4月	5月	6月				
よかドック(特定健診)					要	対40～69歳の市国民健康保険被保険者 料500円	
がん検診		14 31	4 11 25	対8:30～10:30	要	【胃がん】対40～69歳 料600円 【大腸がん】対40歳以上 料500円 【子宮頸がん】対20歳以上 料400円 【乳がん】対40歳以上女性 料40歳代1,300円、50歳以上は1,000円 対40～64歳500円、65歳以上無料。喀痰(かたん)細胞診検査は別途700円 ※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人	①
骨粗しょう症検査					要	対40歳以上 料500円 ※骨粗しょう症で治療中または経過観察中の人を除く。	
栄養相談	28	10、26	7、15	対10:00～14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談	
離乳食教室	16	21	18	対13:00～15:00	要	対生後4～6カ月の赤ちゃんとその保護者	
離乳食相談	21	12、19	2、23、30	対10:00～14:45	要	▷10:00～10:45 ▷11:00～11:45 ▷13:00～13:45 ▷14:00～14:45	②
肝炎検査(B型・C型)	20	18	15	対9:00～11:00	-	対20歳以上で検査を受けたことがない人	
エイズ・クラミジア・梅毒検査	20	18	1、15	対9:00～11:00	-	匿名での検査	
マタニティー個別相談	-	10	7	対13:30～15:30	要	対市内に住む妊婦	③
心の健康相談	28	26	23	対9:30～11:00	要	精神科医が対応	④
	-	13	10	対13:30～15:30			
発達が気になる子どもと親のためのサロン「みなみん」	-	19	10	対10:00～11:30	要	対市内に住む、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもとその保護者	⑤

※予約センターへの予約(9:00～17:00)は、健(検)診の10日前(土・日曜、祝休日を除く)までにしてください。予約なしの当日受診はできません。
 ※胃がん検診は前日午後9時以降の飲食はできません。70歳以上の人はバリウムの誤嚥(ごえん)や、透視台からの転倒等のリスクがあるため内視鏡検査をお勧めします。
 ※子宮頸がん、乳がん検診は2年度に1回受診可(令和2年4月以降の受診者は利用できません)。
 ※70歳以上および市県民税非課税世帯等の人は料金が免除されます(証明書等が必要)。詳しくは②健康課健康・感染症対策係へお問い合わせを。